

シャワーアーム 据付および取扱説明書 (お客様用)

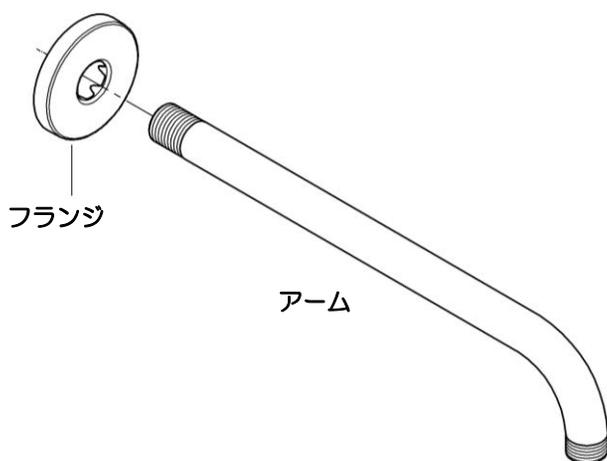
- このたびは、GROHE製品をお求めいただきまして、まことにありがとうございました。
- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- この取扱説明書はお読みになりました後もすぐに取り出せる場所に大切に保管してください。
- この説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
- 不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 転居される場合、次にご使用される方にこの説明書をお渡しください。

工事店さまへのお願い

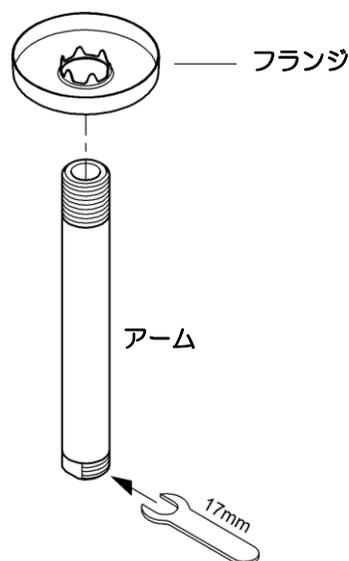
この取扱説明書はお客様にお渡しください。

分解図

壁取付けタイプ



天井取付けタイプ



安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくご使用ください。
- ここに示した注意事項は状況により重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管して下さい。

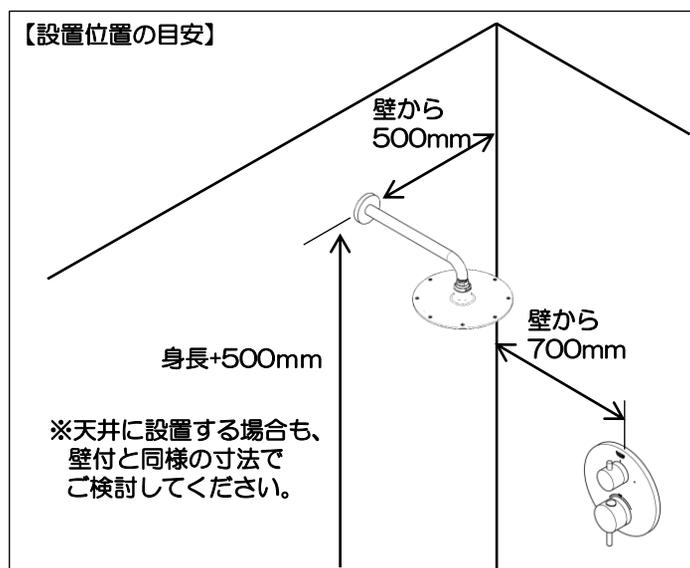
用語および記号の説明			
 注意	「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか又は物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」		
	「してはいけません！」(一般的な禁止記号です。)		
	「指示通りにしないで！」 (一般的な行動指示記号です。)		「分解してはいけません！」

注意: 正しくお使いいただくために

 禁止	製品に強い力や衝撃を与えないでください。 ※めっきの表面が割れてケガをするおそれがあります。 ※器具の破損や落下、漏水の原因になります。
	熱湯(60℃以上)を通さないでください。 ※高温のヘッドシャワーに触り、ヤケドをする恐れがあります。 ※高温の湯が出て、ヤケドをする恐れがあります。 ※破損、変形、変色することがあります。
	2ハンドル・シングルレバー混合栓とセットで使用される場合、給湯器の給湯温度は42℃より高温で使用しないでください。 ※高温の湯が出てヤケドをする恐れがあります。
	屋外やサウナでのご使用をしないでください。 ※機能障害・腐食により器具が破損し、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
	水道水および飲用可能な井戸水以外は使用しないでください。 ※商品の内部腐食により、漏水の原因になります。 ※飲用可能な井戸水とは、水道法に定められた飲料水の水質基準に適合する水を言います。 ※水道水・飲用可能な井戸水でも水アカの付着・緑青の発生で回転不良・温度調整不良のおそれがありますので、定期的なメンテナンスが必要です。
	高温の湯をお使いの後は、水栓内に高温の湯が残らないようしばらく水を流して下さい。 ※次に使用すると水栓内に滞留した高温の湯が出て、ヤケドをする恐れがあります。
 指示	凍結が予想される場所でご使用になる場合は、凍結予防を確実に実施してください。 ※器具が破損し、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
	据付完了後は、接続部及び、ヘッドシャワーから水漏れのないことを確認してください。 ※漏水部から湯水が噴き出て、やけどや家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
	吐水からシャワーまたは吐出状態を切替えた場合、吐出温度が変化することがあります。 必ず吐出温度を確認してからご使用ください。 ※高温の湯が出てやけどをする場合があります。
 分解禁止	ヘッドシャワーのお手入れをする際は、足場等を確保してから行ってください。 ※転落等でケガをすることがあります。
	修理技術者以外の人は、絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。 ※ケガをしたり、故障・破損の恐れがあります。

使用条件

- 使用水圧は、流動圧で0.1Mpa[1.0kgf/Cm²]～0.64Mpa[6.5kgf/Cm²]の範囲とします。
給水圧力が0.74MPa[7.5kgf/cm²]を超える場合は、市販の減圧弁等で適正圧力に減圧してください。
- 使用条件を加味して適正な水栓金具を選ばないと適正な吐水量及び吐水温度が得られないことがあります。
- 使用場所を加味して適正な位置を選ばないと適正な散水状態が得られないことがあります。
- ヘッドシャワーの極端な角度調整はしないでください。
接続ねじがゆるみ、落下等の事故が起こるおそれがあります。
- ヘッドシャワー取付位置の目安は身長より約500mm上で、サイドの壁からも500mm程度離し、ご使用する方が触れられない位置にすることをお勧めします。
- 水栓金具の設置場所は操作性を考え、正面の壁ではなくサイドの壁をお勧めします。
- 配管接続部を点検出来るように必ず点検口を設けてください。



据付前の注意

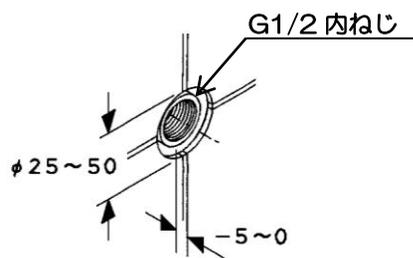
- 給水は上水道に接続してください。
※井戸水、温泉水など異物を多く含む水には使用できません。
- 開梱、取り付けの際には商品の表面に傷をつけないように十分に注意してください。
- 必ず配管中の異物(ゴミ、砂等)を完全に洗い流してください。
- 給水ホースゆるみ防止の為、給水ホース配管は動かないように確実に固定してください。
- 給水ホースの接続ねじは平行ねじ G1/2 です。テーパねじ(TP1/2,R1/2)には使用しないでください。
また止水には付属のパッキンは必ず使用してください。
- 壁面(天井)および接続配管は商品重量に耐えることを確認のうえ、動かないように確実に固定してください。
商品荷重およびヘッドシャワーが約2kg程度あります。商品の落下によるケガにご注意してください。
- 高所での作業は、足場のしっかりした状態で、転落等が発生しないよう考慮してください。

施工手順

1. 取付け穴とフランジの準備

【取付け穴の準備】

取付け位置に、図のとおり配管を用意してください。

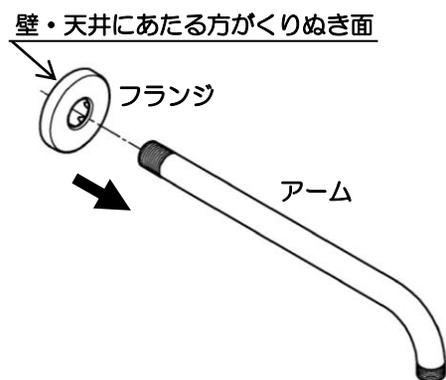


注意

- ・配管は規定寸法を守ってください。規定寸法で施工されないと付属のフランジでは壁面または天井との間および穴に隙間があいたり、ねじが取り付けられなくなります。
 - ・配管は動かないように固定してください。
- ※配管の損傷が漏水の原因になります。

【フランジの取付け】

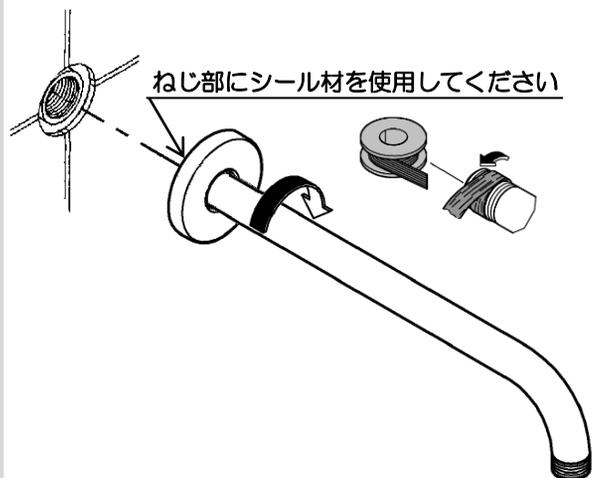
アームの配管ネジ部にフランジを差し込みます。
※フランジはくりぬき面を壁側にします。



2. アームの取付け

壁取付けタイプ

アームの配管ネジ部にシール剤(シールテープ)等を使用し取付穴へ右回しにねじ込み、最後に水道用接着剤等で固定します。

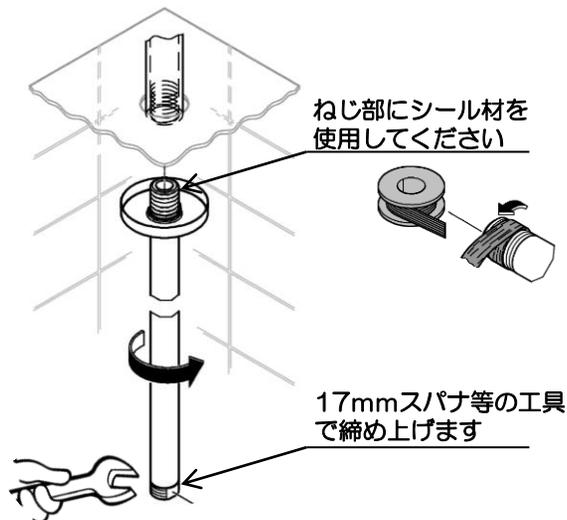


注意

- ※アームは完全に固定しているか確認してください。ゆるみによりヘッド落下等の原因になるおそれがあります。
- ※壁出しのアーム寸法は変えないでください。アーム寸法を長くしますと、シャワーヘッドの重量によって、配管した接続ねじ部分で破損するおそれがあります。

天井付けタイプ

アームの配管ネジ部にシール剤(シールテープ)等を使用し取付穴へ右回しにねじ込み、最後に水道用接着剤等で固定します。



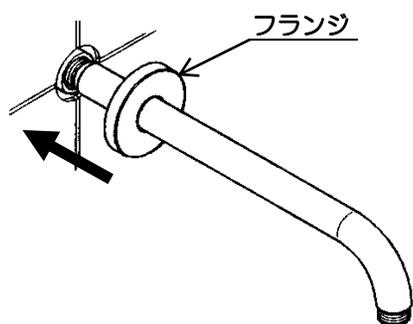
注意

- ・アームは完全に固定しているか確認してください。ゆるみによりヘッド落下等の原因になるおそれがあります。
- ・先端のG1/2ねじは、キズがつかないように注意してください。ゆるみによりヘッド落下等の原因になるおそれがあります。

施工手順

3. フランジの取付け

フランジを壁面にあたるまで手でいっぱいまで押し込みます。

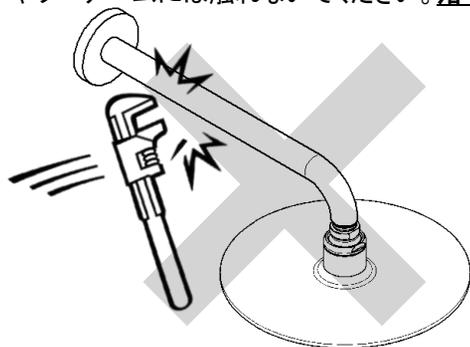


注意

- ・フランジの若干のガタつきは構造上発生します。固定したい場合はフランジのふちにコーキング等を使用してください。
- ・フランジのグラつきや壁(床)内部へ水の浸入の恐れがある場合は、コーキング等シール材を使用してください。

ご使用上の注意

シャワーアームには触れないでください。落下するおそれがあります。



注意

- ・シャワーアームに強い力や衝撃を与えないでください。
- ・※めっきの表面が割れてケガをするおそれがあります。
- ・※器具の破損や落下、漏水の原因になります。

日常のお手入れ

本体表面のお手入れ

いつまでもご愛用いただくために普段のお手入れは、次のことを注意してください。

- 汚れは、乾いた柔らかい布でふきとってください。
- 汚れがひどいときは、適度に薄めた中性洗剤を含ませた布で、拭き取ってください。その後水でぬらした柔らかい布でからぶきしてください。
- メラミンフォームをご使用されるときは、あまりきつくこすりすぎるとキズがつくことがありますのでご注意ください。
- 壁面のタイル等をカビ取り剤等で洗浄した場合は、タイル及び水栓を十分水洗いしてください。

注意

製品の表面を傷める恐れのある以下のものは使用しないでください。

- ・クレンザー、ポリバスクリーナー、磨き粉等の粒子を含んだ洗剤
- ・酸性洗剤、塩素系漂白剤、アルカリ性洗剤
- ・研磨粒子入りスポンジ、ナイロンたわし、ブラシ等
- ・シンナー、ベンジン等の溶剤

※ヒビ割れや変色の原因となります。

まちがって使用した場合は、すぐに水洗いをしてください。



定期的な点検

安全・快適にご使用いただくために、定期的に点検をおこなってください。

接続部分の水漏れ(1ヶ月に1回程度)

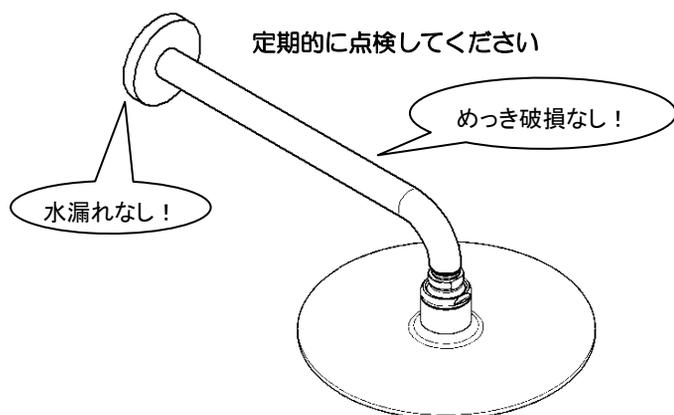
- ◎接続部分の水漏れがないか確認してください。
部品劣化・磨耗などによって生じる漏水で、高温使用時に湯が出てやけどをすることがあります。

めっき部分の破損(1ヶ月に1回程度)

- ◎めっき部分の破損がないか確認してください。
劣化・磨耗などによって生じるめっき表面の割れで、ケガをするおそれがあります。

製品のグラつき(1ヶ月に1回程度)

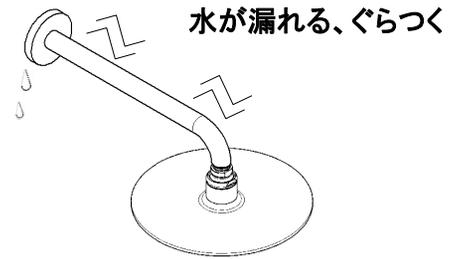
- ◎製品のグラつきがないか確認してください。
グラついたままお使いになると、配管に負担がかかり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



新しく購入して交換してください

本品は使用10～12年を目安に新しい製品に交換してください。

※下記のような症状があれば、劣化による磨耗が考えられます。
※取扱店またはグローエ サービスセンター(0570-666-368)へ
お買い替えのご相談をしてください。



散水板が落下し、けがや家財などを破壊し
財産損害発生のおそれがあります

グローエジャパン株式会社

ホームページアドレス <https://www.grohe.co.jp/>